

事業名	戦略プロジェクト推進事業
-----	--------------

総事業費	249 千円
------	--------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	計画的で効率的な行政運営の推進
	基本事業名	計画の着実な推進

② 実施 (Do)

事業の意図		戦略プロジェクトの実現、企画・政策立案
事業の実績 と成果	取組内容	庁内の若手職員を中心とした戦略プロジェクトメンバーが集まり、「子育て環境の充実」をテーマとして検討を行った。デザイン思考のプロセスに基づき、実際に子育てをしている方へのインタビュー調査や関係課から得られた意見を踏まえ、LINEを活用した情報発信や子育て情報ポータルサイトの作成に向けた提案を行った。 市内の担い手、人材不足への対策として、庁内8係、8事業（医療・介護・福祉・農林水産・商工）の支援金等の仕組みを構築した。 令和3年度長振策定時に検討した複合交流施設設置について、引き続き検討を行った。
	成 果	LINEを活用した新たなシステム設定や情報発信、子育て情報ポータルサイトの作成など提案としてまとめ、政策調整会議・経営会議で検討結果の報告を行った。今後実施に向けて検討する。 人材確保対策事業については、それぞれの分野で、島外からの移住者向けに移転費用や家賃補助などを設定。また市内在住者において、潜在有資格者の掘起こしと定着に向けた仕組みを設定できた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	LINEを活用した情報共有については、所管課や関係課と連携を図りながら、事業の検証や進捗管理、よりよい効果が得られるような積極的な事業展開が必要だが、所管課のマンパワー不足が懸念される。 人材確保対策事業については、市内の住宅不足などで、移住定住施策が低調となる可能性があることから、島外からの人材確保について事業展開が不透明である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	種子島高校の魅力化に関する取組は中学・高校との連携のもと、島外からの留学を促進していくステージに移行するため、アピールや受入環境整備が課題となる。 また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、看護師をはじめとする医療従事者不足が顕著になり、熊毛地区医師会からも対策を要望されている。原田学園との連携により課題解決の一助となるよう行政の役割を果たしたい。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	令和3年度に検討した第6次長期振興計画後期計画の重点プロジェクトを具現化するため、庁内を横断した課題を検討する。令和4年度検討した事業については、引き続き、見直ししながら継続していく。また、新たに産業分野での取組を検討していく。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明